



2023年10月31日

各位

会社名 EIZO 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆  
(コード番号 6737 東証プライム)  
問合せ先 取締役 常務執行役員 経理部長  
兼 IR室長 有生 学  
電話番号 076(275)4121

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日に公表しました2024年3月期通期(2023年4月1日～2024年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	89,000	7,500	8,600	6,000	291.65
今回修正予想(B)	81,500	5,100	7,200	5,100	247.87
増減額(B-A)	△7,500	△2,400	△1,400	△900	
増減率(%)	△8.4	△32.0	△16.3	△15.0	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	80,849	5,002	6,126	5,862	280.97

#### 2. 修正の理由

世界経済は金利上昇やエネルギー価格の高止まり等の影響により景気の減速感が高まっています。当社の主要市場である欧州では景気減速の影響が顕在化し、各市場向けで設備投資の後ろ倒しが見られます。このような状況下、ヘルスケア市場向けの販売は底堅い需要のもと堅調に推移するものの、欧州市場でB&P(Business & Plus)やクリエイティブワーク市場向けが減少し、当上期で底を打ったものの本格的な需要の回復は来期以降となる見通しです。また、V&S(Vertical & Specific)市場向けの一部では案件の後ろ倒し等があります。これらにより、全体の売上高は当初予想より減少する見通しです。

上述の状況を受け、2024年3月期の通期業績予想は、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、それぞれ前回予想を下回る見通しとなりました。なお、今回業績予想の修正にあたり、下期に適用する為替レートを1ユーロ=140円から157円、1米ドル=130円から149円に変更いたしました。

配当については、年間1株当たり200円(中間配当100円、期末配当100円)の予定に変更はありません。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上